

今月の一品 令和元年5月

## 梅花が描かれた徳利



梅は「松竹梅」と称されるように、古くからおめでたい花として愛されてきました。また、酒は慶事に不可欠な飲み物であり、宴席に参加した人々の絆を深めるものでもありました。この徳利の中には、実際にお祝いの席で用いるために購入したものも含まれています。祝いの席におめでたい梅の花の徳利。祝宴がより華やいだことでしょう。

万葉の昔から変わらぬ和やかな宴の光景が目に浮かびます。

木崎良弘氏・大沢芳氏・浅見政一氏寄贈(資料No.1801・1908・1909・1911・4300・4304)